

ところで皆さんは、町の図書館の町民一人あたりに対する年間貸出数が14年連続で県内1位だとご存じですか？一方で、館内の貸出数は減少傾向にあるそうです。その実態について図書館職員の若井さんと図書館システム委託業者の茂木さんに話を聞いてみました。

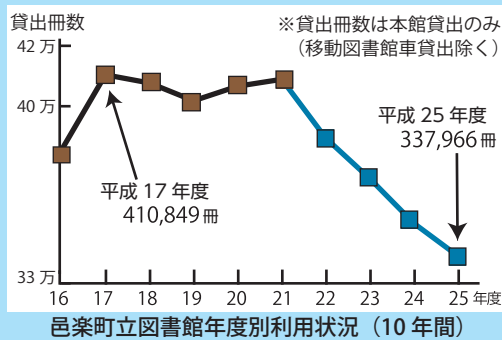
貸出数は県内1位

「なぜ、それをするのか」。その目的を果たそうとしたとき、あらかじめ知識を得ておくとともに世界が広がったのです。そこで、自転車でサイクリングに出かける前に図書館でコースの下調べをするようになりました。目的地までの距離や時間、観光地や催し物、名産品まで調べようと思えば「限り」がありません。「限り」がないのは図書館の資料の数と同じで、かなり充実していると思います。

「知る」を楽しむ方法

それまで図書館なんて利用したことなかった私が今は週に2、3回、多いときには毎日通っています。そこに、私の生きがいと目的を果たすための材料が不足することなくそろっているからです。

今の私のライフスタイルには、必ず目的が存在します。例えば、出掛ける先で「何をしたいのか」



茂木 全国的な現象といえると思います。

若井 平成21年という、団塊の世代が定年退職を迎えたくらいの年になりますが、何か関係はあるのでしょうか。

茂木 確かに5〜6年前くらいから団塊の世代が定年になりましたが、要因は別にあると思います。

若井 伊予町立図書館の利用率が下がったことを日々の業務からも感じ、統計資料を確認してみました。すると、平成21年を境に右肩下がりになってきています。この現象は伊予町だけなのか、群馬県内だけなのか、それとも全国的なことなのか、どうか。

Moteki Toru



システム委託業者の
茂木 透さん

茂木 私も帰宅すると、家族それぞれがスマホを見ていることが多いです。「本を読もう」とする時間が、スマホを操作する時間になったのではないのです。

若井 確かに。電車などでも本を読む人よりスマホを操作している人のほうが圧倒的に多いですね。

茂木 私も帰宅すると、家族それぞれがスマホを見ていることが多いです。「本を読もう」とする時間が、スマホを操作する時間になったのではないのです。

Wakai Kunika



図書館司書
若井 邦香さん

若井 と、いいですと……。茂木 大きな要因はスマートフォン(以下、「スマホ」)の普及にあると考えられます。インターネットの普及により、個人の趣味が多様化されました。そのため、スマホ一台を持つていれば時間をつぶすことが容易になりました。本を読むより、一台で色々と楽しめるスマホは、とても魅力的なコンテンツだからです。

若井 確かに。電車などでも本を読む人よりスマホを操作している人のほうが圧倒的に多いですね。

茂木 私も帰宅すると、家族それぞれがスマホを見ていることが多いです。「本を読もう」とする時間が、スマホを操作する時間になったのではないのです。



茂木 私も帰宅すると、家族それぞれがスマホを見ていることが多いです。「本を読もう」とする時間が、スマホを操作する時間になったのではないのです。

若井 デジタルは便利ですが、一つの道具として活用し、アナログを見直すのも重要ですね。

茂木 私も帰宅すると、家族それぞれがスマホを見ていることが多いです。「本を読もう」とする時間が、スマホを操作する時間になったのではないのです。

楽しみ、生きがいを見つけた

私の住む町の図書館で

図書館って、本を読んだり借りたり、勉強するだけの場所じゃないんです。潜在的に「図書館なんて堅苦しいイメージで行くところではない」と思っていた特派員が「オススメしたい」と思っている「伊予町の図書館を紹介します」。



Shioya Toshio



街角特派員
塩谷 利雄
(大根村琵琶首・10区)

Profile ●しおや・としお／1942年生まれの72歳／趣味がとにかく多彩。絵画、プール、落語。毎日のサイクリングは日課で、自転車は乗り換えることなんと8台目。

「時間は有限であり、ひまは自分で作るもの。そして、その時間をどう過ごすのか。せっかくだから楽しく過ごしたい」とそう思ったら、自転車のこぎ方も変わりました。町がまったく違った景色になりました。見えなかったものが見えるようになったというか。その一つが「図書館」でした。

きっかけが行動を変えた

どんなにスマホやネットが普及しても、やっぱり人と人の関わり方が大切

どんなにデジタル化が進んでも、基本は人と人。そのつながりは、会話をすることで生まれると私は思います。図書館に来ると職員のかたが「こんにちは」とあいさつしてくれるので、自然とコミュニケーションを取ることができます。本を読むことやパソコンを使うことは、直接的なつながりにはならないかもしれませんが、それを借りたり、何かを調べたりするために声をかけることで会話が生まれます。私は調べものなど分からないことがあれば、職員のかたに遠慮なく聞くようにしています。

図書館は、私にとって情報収集の場所であると同時に、人となることが出来る場所です。自分には図書館なんて関係ないと思っている人は、もしかしたら食わず嫌いなだけかもしれません。普段は読まないような種類の本も、無料で借りられる図書館なら気軽に試せるので、気付かなかった新しい発見があるかもしれません。……とはいっても、利用の仕方は人それぞれです。私の場合は、こんな感じです。

1 階 フロア

1階は、細かい分類により整理された本が並びます。インターネットやCD・DVDのコーナーなど「知る」「見る」ことの楽しさ満載のエリア。町が目指す生涯学習活動の拠点となる場所です。

検索コーナー

本やAV資料を探したいときは、館内の利用者検索用パソコンをご利用ください。書名・著者名・キーワードなどで検索できます。より詳しく探したい場合は、職員がご案内します。



カウンター

たくさんの資料や情報があっても、それを使えなかったら意味がありません。図書館職員が資料や情報を探してお手伝いをします。困ったことがあれば、お気軽に声をかけてください。

地域行政参考図書室

郷土資料、事典などの参考資料がそろっています。調査や研究に利用できます。間仕切りのある貸席もありますので、個人で調べ物のときなどには便利です。

※利用券による受付要



和室、読書ブース

本を手にした人がどなたでも、ゆっくり読書できるスペースになっています。「本」と触れあい、「人」と触れあい、新しい出会いを見つけてください。テーブル席やソファ席などお好みでどうぞ。

AV（視聴覚）コーナー

ビデオ、CD、LD、DVDがそろっています。映像が見られる25インチテレビ（2人用）が4台設置され、お好みの映像を楽しめます。また、CDの試聴もできます。

※利用券による受付要



ヤングアダルトコーナー

中学生から高校生など若い世代に支持されている本が集まっています。「学校」「芸能」「小説」などテーマ別に整理されています。マンガもこちらにあり、人気のコーナーとなっています。

児童室

約3万冊の児童書、紙芝居、絵本、児童向けの雑誌や新聞がそろっています。本棚を低くし、子どもたちが直接本に触れられるように工夫しています。テーマ別のイラストシールで整理されています。



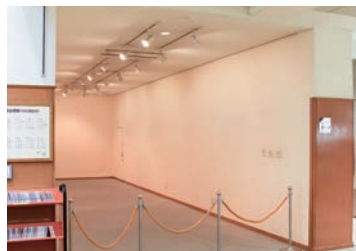
じゅうたんコーナー、おはなし室

本の世界の広がりや楽しさを、小さなお子さんに伝えます。広報おうら（平成26年6月号）で紹介したボランティアによる「読み聞かせ」も行われる場所です。

録音室、朗読室

録音室では、カセットブックの録音作成ができます。朗読室では、図書や新聞などの朗読サービスを行うことができます。「声の広報」はこの部屋で録音されています。

※利用券による受付要



展示室

邑楽町出身の芸術家の作品や、ゆかりのある作品を中心に展示します。団体や個人への貸室も行っていて、展示会も数多く開催されています。希望する人はカウンターへご相談ください。

まだまだあります、学びのエリア

わたし（塩谷）の ある日の行動

10時00分

さて、今日は足利市の織姫神社まで足をのびしてみようかな。聞けば織姫神社にもゆるキャラがいるらしい。調べてから行くことに面白そう。



一般室

本・雑誌・紙芝居などの書籍類は利用券1枚につき、10冊まで借りられます。



ソファコーナー

本を手にした人がどなたでも、ゆっくり読書できるスペースになっています。



パソコンコーナー

インターネットにつながっているパソコンを4台設置。利用時間は1時間まで（1回限り1時間の延長が可能）。

足利までとなると、時間がかかる。効率的なコースを探したいな。

インターネットは情報がたくさんあって、使い方に慣れればかなり便利だ。調べていたら、観光情報から新しい発見があったぞ。



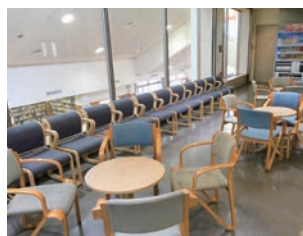
10時30分

下調べはバッチリだ。天気も良い。愛車に乗って、いざ出発。



13時40分

よし。映画会の時間までに戻って来られたぞ。観る前に少し休憩をしよう。



ラウンジ

図書館内で飲食ができる唯一の場所。静かな館中で、周りの人に迷惑をかけない程度の話ができるスペース。自動販売機あり。

14時00分



視聴覚ホール

映画会の内容は図書館だよりや図書館ホームページ、毎月の広報おうらでもお知らせしています（本紙では19ページ）。

やっぱり、大きなスクリーンで観る映画は一味違うな。

15時25分

そろそろ9台目の自転車を・・・と思っているのですが、何か情報はありますか？

新刊雑誌に自転車特集がありました。ご覧になりますか？ご案内します。



雑誌・新聞コーナー

約150タイトルの雑誌の最新号、新聞は20紙がそろっています。自分の興味があるタイトルや話題がきっとあります。

15時50分



AV（視聴覚）コーナー

AV資料類は利用券1枚につき、DVD・ビデオが2点、CD・カセットテープが2点の合わせて4点まで借りられます。

そろそろ家に帰って、作品展に展示する油絵を完成させようか。絵に合ったイメージの音楽を聴きながら描くと、はかどるんだ。

16時15分

CDを1枚と雑誌1冊、それ以前から気になっていた本を3冊借りて帰ろう。



カウンターで貸出受付

書籍類10冊、AV資料類4点。つまり1枚の利用券で一度に14点まで借りることができます。貸出期間はともに15日間です。



意外と知らない!?



便利なサービス

4月から館長になった築比地です
「皆さん、図書館に遊びにきてください」

リクエスト

▶ 借りたい資料が図書館にないときは、リクエスト（購入希望）も受け付けています。カウンターの「リクエスト申込書」に記入し、申し込んでください。購入できるものは購入し、購入できないものはほかの市町村の図書館から取り寄せるなど、可能な限りご希望にお応えします。

<< 注意事項 >>

- (1) マンガ・雑誌（新規購入）は受け付けできません。
- (2) リクエストされた資料が収集方針に合わない場合は購入できないこともあります。

※町内在住・在勤の人のみ。

レファレンス

▶ 「調べ物のお手伝い」です。図書館は「本を借りる場所」とイメージする人が多いと思いますが、レファレンスは本の貸し出しと同じくらい基本的な図書館サービスの一つです。



▶ 日々の暮らしの中で生じた疑問の解決や「著者は覚えているが、タイトルを忘れてしまった」などの資料探しから、調査・研究のお手伝いをします。本を探しているときや調べたいことがあるときは、お問い合わせください。

予約

▶ 読みたい本が貸し出し中の際は、予約ができます。「予約カード」に記入し、カウンターに提出してください。貸し出しができるようになり次第、ご連絡します。

インターネット
予約もできます

<< 注意事項 >>

- (1) 予約ができるのは、当館にある資料に限ります。ただし、一部予約のできない資料もあります。
- (2) 予約ができるのは1枚の利用券で書籍類は5点、AV資料類は2点までです。
- (3) 貸し出しができると連絡があった後、1週間以上たってもご来館のないときは「予約取り消し」となります。

※町内在住・在勤の人のみ。

1日は24時間と決まっている でも、使い方までは決まっていない



街角特派員は、読者の皆さんの代表です。各自が「広報おうら」にレポートを掲載。広報担当者と協働で作り上げるレポートです。町づくりへの意見や気になる事業の進捗よく状況、または自分が皆さんにアピールしたいことなど、突撃取材と歯に衣着せぬ直言で、皆さんの「そこが知りたい」に答えます。

知らない図書館が近くに
図書館では、古くなった本や資料として価値のなくなった本・雑誌をリサイクル図書として格安で販売することがあります（年2回開催している古本市）。そこには雑誌のバックナンバーなどお宝が眠っていることもあります。

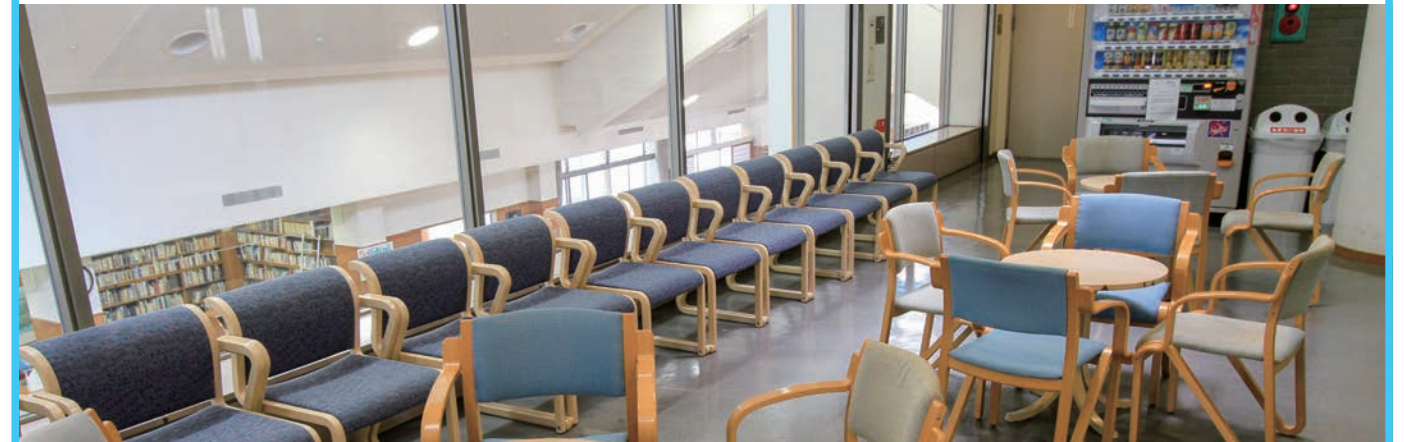
「今日はどこか行こうかな」と思ったときの選択肢の一つに「図書館」があってもいいのではないのでしょうか。
「日々楽しく」がモットー
これまで散々苦労してきたのだから、定年後ぐらい楽しく過ごしたい。
図書館に通う日々の中で「知る」ことが視野を広げ、人とコミュニケーションを取ることの大切さを教えてくれました。会話が弾み、仲間がたくさんできました。
何が楽しいのか分からなかった私が、図書館で楽しみ方を知り、生きがいを見つけた。今は私にとって何よりの宝です。そんな宝探しができる図書館が、私の住む町にあります。

— 終 —

こちら、ホッとくつろぎのエリア

視聴覚ホールや集会室などからなる2階フロアには、自動販売機を備え、ゆっくり休憩ができる広いラウンジがあります。

2階
フロア



集会室（学習室）

文学講座、読書や図書の勉強会、図書館活動の催しを開催します。催しを開催していないときには、48席ある共用の学習スペース。ほかのエリアよりさらに集中して学習したいときに最適です。

※利用券による受付要



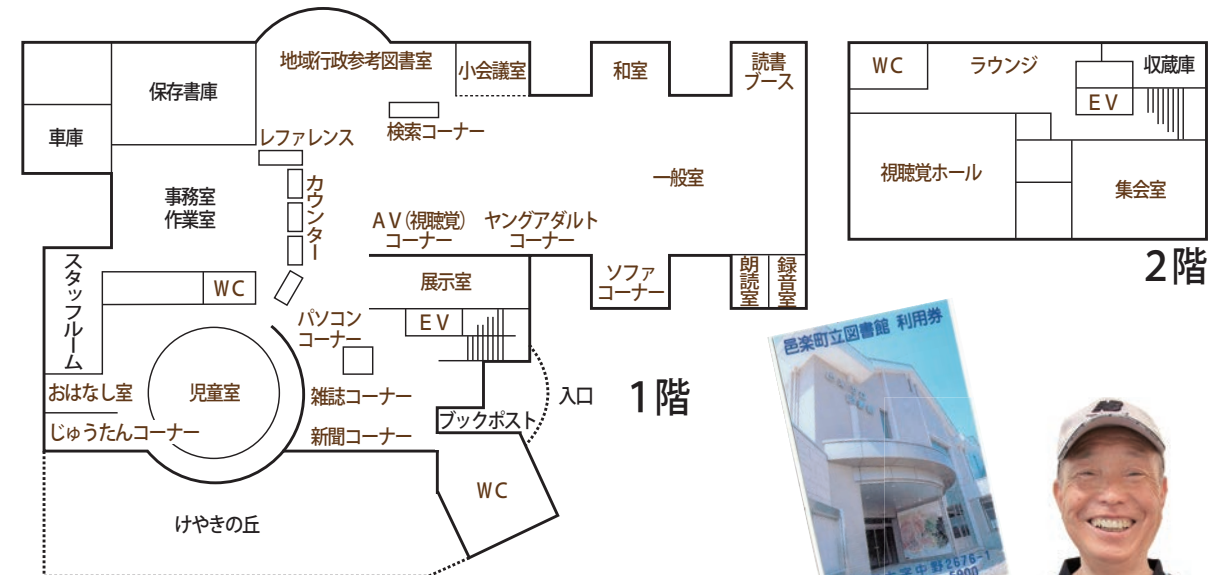
視聴覚ホール

120インチのプロジェクターを完備。映画会や文学講座など、視聴覚資料を使った催しを開催します。映画会の入場は先着80人まで。すべて無料です。また、団体利用（無料）も受け付けていますが、事前の申請が必要です。



エレベーター

車いすやベビーカー利用者を含め、誰にでも利用しやすいようにエレベーターがあります。ほかにも多目的トイレを設置、館内の段差をなくしたり、本棚との間を広くしたりするなど、どなたでもご利用いただけるようになっています。



この利用券が1枚あるだけで
こんなにたくさんのサービスを利用することができるんです

